

様式

技術名称	ジャイロプレス工法	技術の分類	工法	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	KT-060020-VE(掲載期間終了)
会社名等	一般社団法人 全国圧入協会	担当者	藤岡 秀樹	連絡先	03-5781-9155
技術の概要	玉石混じり砂礫層や岩盤などの硬質地盤に鋼管杭を静荷重によって鋼管杭を回転圧入する技術。本工法は、先端ビット付き鋼管杭を回転圧入することにより、岩盤等硬質地盤はもとより転石や既設鉄筋コンクリート構造物などの地中障害物も切削貫通して杭を圧入する工法。	添付資料	パンフの有無	有	
			その他の資料	工法バリエーション カタログ	
技術の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート構造物・捨石・岩層の貫通が可能。 ・機械が完成杭を掴んで自走するため転倒の恐れがなく、作業構台等の仮設も不要。 ・杭の偏芯や変形が抑止され、高精度な施工が可能。 ・無騒音、無振動等に加え、排土がほとんどなく環境への影響は最小限。 ・控え杭や前面支持杭など、傾斜杭の施工が可能。 ・杭径、杭長、杭配列の自由度が高く、経済的で最適な構造形式が選定できます。 ・ケーシング回転切削工法(置換杭工)+中掘工と比較して、工費21.5%低減、工期71%短縮。 ・機械の組立、解体時には250㎡相当の作業スペースが必要。 ・地質、岩盤により切削能力が変わるので事前の十分な調査・検討が必要。 ・鋼管杭径がφ500～2,500mm以外は適用不可。 ・排ガスはオフロード法2011年基準に適合。 ・騒音は国土交通省の超低騒音基準に適合。 	その他			

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。